



ウプサラ大学小学校授業（自然体験）



ウプサラ市内の広場



ウプサラ大聖堂

スウェーデンにおける ESD の取り組み —ウプサラ大学との研究教育協力・連携を目指して—

日時:2017 年 2 月 17 日(金) 13:00-16:00 会場:目白・香雪館1階 100 番教室

＊話題提供者 田部俊充(教育学科)・高野由美子(児童学科)・請川滋大(児童学科)・加藤美由紀(教育学科)

＊コメンテーター 定行まり子(住居学科)

＊企画責任者 田部俊充(教育学科)

＊趣旨説明

本シンポジウムの目的は、2016 年 3 月 23 日(水)から 3 月 29 日(月)及び 2016 年 8 月 31 日(水)から 9 月 3 日(土)にスウェーデン・ウプサラ市を中心に実施した学内合同研究調査の成果を持続可能な発展のための教育(Education for Sustainable Education=ESD)の観点を中心にまとめ、スウェーデン・ウプサラ大学と本学との間の研究教育協力、そして大学間連携につなげることにある。

本学とスウェーデンとの関わりは長く深い。児童福祉が専門の故一瀬康子氏(人間社会学部社会福祉学科名誉教授)、子どもの住環境が専門で、コレクティブ・ハウジングを日本に初めて紹介した小川信子氏(家政学部住居学科名誉教授)をはじめ、多くの実績を有する。本学にとってスウェーデンの取り組みを学際的に調査、研究し、本学との関係を発展させることは意義深い。

本シンポジウムは 2015 年度、2016 年度の日本女子大学特別重点化資金による「グローバルに活躍する人材育成を促進するプロジェクト—スウェーデンの実践との比較を通して—」報告会及び 2017 年 3 月 12 日(日)から 3 月 18 日(土)に実施予定の 2016 年度人間社会学部&家政学部海外合同研修会「スウェーデン—教育・保育・ESD の先進国を訪ねて—」の事前学習会を兼ねている。

☆シンポジウム・プログラム

13:00 企画趣旨・報告① 田部俊充(教育学科)小学校および高等学校における地理授業の概要と ESD

13:30 報告② 請川滋大(児童学科)「保育施設における教育の概要と ESD」

13:55 報告③ 高野由美子(児童学科)「学童保育における教育の概要と ESD」

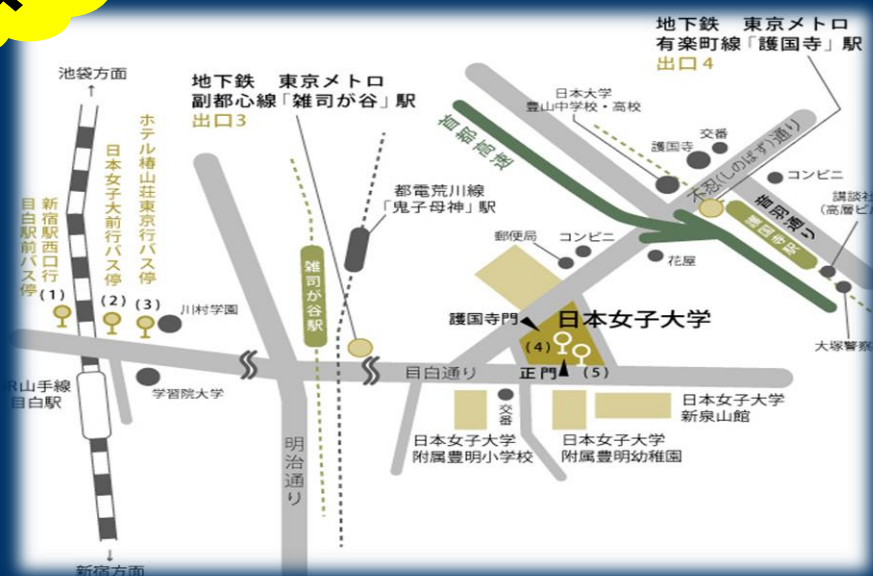
14:20 報告④ 加藤美由紀(教育学科)「自然学校における小学校児童に対する教育の概要と ESD」

14:45 学生からの発表 15:00 質疑

15:30 コメント 定行まり子(住居学科)

*報告 20 分 質問5分

アクセス



ウブサラ大学教育学部ロビー



ウブサラ大学教育学部食堂